



沼高トピックス

第140号 令和3年3月11日(木)発行

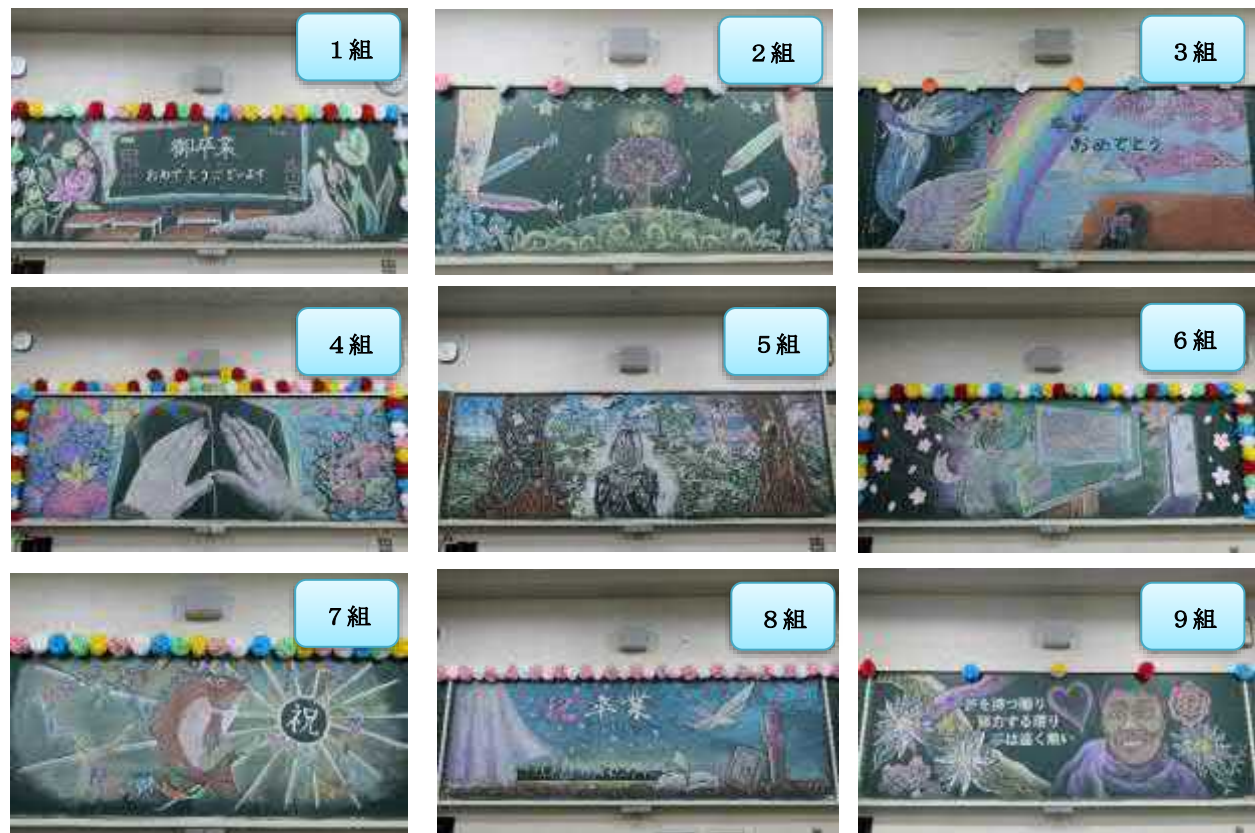
— 第34回卒業式 —

～ 人を信じよ、しかし、その何倍も自らを信じよ ～



3月1日(月)に英姿館(講堂)にて第34回卒業式が行われました。未だ社会を揺るがす新型コロナウイルス感染症の現状を鑑み、式の簡素化・簡略化、人数制限、マスクの着用などを徹底し、開催されました。その中でも今年度は卒業証書授与の呼名の際、生徒全員が「はい」と返事をする事ができました。

この1年間は長期の臨時休業から始まりました。卒業生にとって集大成となる行事の多くが中止となる不測の事態となりました。また、受験生にとって不安と焦りが募る日々でありました。しかし、本校の教育目標である「自主挑戦～大きな夢と高い目標をもって主体的に学び続け、果敢に挑戦する生徒の育成～」を体現してくれた生徒たちでありました。こういう社会情勢でも時計の針は進んでいきます。そのことをいち早く察知し、それぞれの目標に向かって行く生徒の姿に感謝しています。多くの生徒がこれからの日本を担うための準備と覚悟がこの沼田高校でできたのではないのでしょうか。卒業生の皆さん、本当にありがとうございます。ご卒業おめでとうございます!!



黒板アート

美術部の生徒、文化委員会の生徒が協力し、卒業生の各HR教室に描いてくれました

書道部



卒業式



答辞
3年6組 出島 大暉くん



卒業証書授与代表
3年1組 浅沼 佑香さん



送辞
在校生代表 2年3組
川本 優汰くん



野依校長 式辞



最後のHR

